

くもり ときどき ミートボール

J・バレット作 R・バレット絵 青山南訳 ほるぷ出版

カミカミゴックンの町では、一日に三回、たべものが空からふってきた。メニューはいろいろ。なにがいただけるかは、お天気しだいだった。

オレンジジュースのにわか雨に、ハンバーガーの嵐。羊の肉の夕ごはんのときは、豆とベイクド・ポテトもいっしょにおちてきて、晴れ間には、りっ

ばなゼリーがあらわれた。

ある日、天気がへんなことになっ

た。たべものがどんどんでかくなり、

量もどんどんふえた。学校は閉鎖さ

れ、家はつぶされそうになり…。

